

各位

2021年12月14日
大原薬品工業株式会社

外部委託先物流センターの火災発生後の対応について

2021年11月29日午前8時50分頃発生し、12月4日午後5時に鎮火いたしました弊社「大阪物流センター」における火災について、改めて多くのお客様、お取引先様、関係者の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

今回の火災発生後において、弊社では製品供給体制の回復に向け、以下の基本方針に沿って対応して参る所存です。

火災において失われたと思われる自販製品群（ジェネリック医薬品・長期収載品（承継品））については、早期リカバリーに向け限られたリソースを最大限有効に活用いたします。

まずは、何をおいても最優先に生産すべき成分・品目である長期収載品において、迅速かつ安定的な供給再開を目指しております。

これらの製品群については自社製造に加えて、委託製造をお願いしている共創未来ファーマ株式会社様、クオリテックファーマ株式会社様には、突然の火災発生に伴う緊急生産のご依頼にも拘らず、多大なるご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

1. 毎月生産している品目

自販製品群のうち、大多数の錠数を占めているのは、定期的に毎月生産している製品であります。これらの製品群に関しましては、毎月生産を行っている関係上、包装まで完了して出荷判定を待っていた製品、製剤バルクまで完了した中間製品や製剤化工程中の仕掛品等がございます。直近の品不足に対して、まずは大至急これらを最終製品化して市場に供給させていただくことが、最短で有効な手段であると判断しております。もちろん、医薬品は成分・品目ベースの在庫数量が最も重要ですが、ご参考までの目安として錠数ベースでは以下の通りとなります。

火災において失われたと思われる自販製品群の製品錠数に対して、火災発生以降先週末までの2週間の初動期間において、出荷判定を完了して弊社東日本物流センターに入庫できた製品錠数は約75%（失われたと思われる自社製造の自販製品群に対し）となります。ご協力いただいたAPI供給会社様、各種添加剤メーカー様、添付文書を含む資材供給会社様等、多くの関係者のご協力に深く感謝申し上げます。現在、早期の立ち上げが可能になっているのも皆様のご協力のお陰です。感謝申し上げます。

また、当面の供給に関してはご不便をお掛けいたしますが、最大限生産効率を上げるために、一部の製品を除き 100 錠包装を中心とした小包装のみとなっております。医療機関の皆さま方にはご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

同時に失われたと思われる委託製造品に関しても、委託会社の皆様に最大限のご協力を仰ぎながら、迅速に市場へ製品を供給していきたいと思っております。

2. 生産数量が少ない（例えば、半年に 1 回以下の生産）製品群について

これらの製品群に関しましては、どうしても長期的に欠品になってしまう製品がございます。時間的なこともございますので、成分ごとに至急他の医薬品会社様のご協力を仰ぎ、代替品のご案内をさせていただきたく存じます。現環境下においては、市場全体が供給不足となっておりますが、何卒当該製品の製販企業様にはご協力のほど、宜しくお願いする次第でございます。

今回は、今後の製品供給に関するリカバリーの考え方をお伝えさせていただきました。限られたリソースを最大限に活用して、医療現場の皆様への安定供給を満たすべく努力いたしております。ご理解を賜れば幸いです。

最後になりますが、今回の火災に際して、皆さま方からたくさんの温かい励ましのお言葉をいただき深く感謝しております。

今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。

以上

◆本件に対するお問い合わせ先◆

大原薬品工業株式会社

担当：井用（いよう）

TEL：03-6740-7701 FAX：03-6740-7702